

翠翔

【学校教育目標】

夢に向かって 輝いて
～「夢」「気づき」を大切に～

9月 

豊成中学校3年部

学年通信

No.26

平成30年9月7日

9/6 “ものづくりマイスター” による体験教室 開催!

今年も、秋田県職業能力開発協会の事業である“ものづくりマイスター”（技能士）によるものづくり体験を行いました。今年、『板金筋彫り』に挑戦！中には、マイスターさんを感じさせるぐらいの腕を見せた人もいました。発想豊かな図案や納得いく作品に仕上げようと頑張る仕事ぶりはもちろんのこと、受講態度に協会の方々も大変に感心しており、お褒めの言葉を沢山いただきました。今回作った作品は豊中祭で展示しますので、是非ご覧ください！



☆草薙諒汰さん☆

今回、銅板筋彫りをしてみて、ものづくりの難しさと楽しさを学ぶことができました。最初はすごく簡単だと思っていましたが、とても難しかったです。ですが、終わってみたらとても達成感がありました。今回のものづくり体験教室では、ものづくりの大切さや大変さ、楽しさを学ぶことができ良かったです。今回学んだことをこれからの生活などに活かしていきたいです。

☆高橋怜海さん☆

技能士の方々から直接ご指導をいただけるのは、本当にめずらしいことだし、とてもうれしいことだと思いました。とても貴重な体験をさせてもらいました。また、「ものづくり」が今後大切になってくるとも知れました。そして、失敗は次に繋げることが大切であることや、ものづくりの楽しさを再確認しながら沢山のことを学ぶことができ、とても充実した時間となりました。

☆田村大地さん☆

初めてで上手く出来るか不安でしたが、意外に上手く作ることができました。細かい作業が多く大変でしたが、とても楽しい時間になりました。一番印象に残っているのは、銅板に描いた絵を浮き上がらせる作業です。平面だった絵が段々浮き上がって立体的になったとき、とても驚きました。今回、このような作品を作らせていただいたことで、物を作ることの楽しさを改めて感じる事ができました。また、作ってみたいと思うようになりました。

☆井上心結さん☆

今回、自分で考えたデザインを彫りました。最初は上手くできるか心配でしたが、技能士さんの中でもトップの技術をもった方々から教えていただき、とても素敵なものに仕上がりました。戦後から現在にかけて「ものづくり」に関わる人が少なくなっていると聞き、改めて驚きました。今回、技能士さんから教わったこと、学んだことを今後に活かせるようにしたいです。また、彫り終わった銅板は世界で1つだけなので大切に飾りたいと思います。

☆佐々木優太さん☆

自分の予想していた完成図よりも上手につくることができました。それは「ものづくりマイスター」さんや「技能士」さんたちが初心者の僕たちに優しく丁寧に教えてくれたからだと思います。自分の納得のいく作品を作ることができました。今回のものづくり体験教室は3年間の中で一番楽しかったです。すごく楽しい時間をありがとうございました。

☆長澤早紀さん☆

今回の「ものづくり」を通して、物をつくる大変さと自分で考える楽しさを感じました。下絵を銅板に写す作業で少し時間を使ってしまいましたが、浮かす作業は丁寧にできました。準備の大切さも学ぶことができました。

“ものづくり”を通して楽しさや大変さ等々、多くのことを感じる事ができたようです！！